




# こおりやま 市議会だより



第215号 - 令和7年12月定例会 -



「活発で開かれた議会」を目指して  
(議会報告会・意見交換会)

【2～5頁 特集】

**大盛況！**

**議会報告会・意見交換会**

【17頁 特別委員会】

**特別委員会を設置しました**

## 主な掲載内容

特集	2～5頁
12月定例会の概要	6頁
市政一般質問	8頁
請願・陳情の方法	16頁
特別委員会	17頁
3月定例会開催予定	18頁

この議会だよりは、リサイクル可能です。読み終えた後は、資源回収などへ、リサイクルしてください。



# 大盛況！ 議会報告会・意見交換会



令和7年11月9日に市役所西庁舎の議場において、令和7年度議会報告会・意見交換会を開催し、52名の皆様に参加いただきました。

また、5名の手話通訳者と4名の要約筆記者の御協力、さらに託児を実施したことにより、多くの方に参加いただき、様々な意見を聴くことができました。

## 第1部 議会報告会

はじめに、議長より挨拶したのち、議会運営委員会、常任委員会の各委員長より、9月定例会で行った審査内容などを報告しました。

### 議会運営委員会報告

9月定例会の会議日程のほか、決算特別委員会での審査内容などを報告しました。



報告を行う議会運営委員会委員長



### 手話通訳及び要約筆記希望者席を設置

専用席を設け、聞こえない方、聞こえにくい方への情報保障に努めました。

要約筆記は、話している内容をほぼ同時に文字にしてモニターに表示するものです。



## 常任委員会報告

委員会で審査した議案と請願の内容を報告しました。



報告を行う常任委員会委員長



報告を聴く参加者



報告を聴く参加者



第2部 意見交換会のテーマ説明を行う広聴広報委員

## 参加者インタビュー

議員の皆さんや多くの市民の皆さんの声に触れ、視野が広がり、選ばれるまち郡山となるよう一緒に作りたい、一助になりたいと感じました。

議会への関心が深まり、参加できて良かったです。



手話通訳希望の皆様



星槎国際高等学校 郡山学習センター  
高守さん 渡部さん 渡部さん

他の参加者の方の意見や、考えた過程を聴き、知らなかった世界が広がりました。

私たち、高校生の意見も、大人にはそう感じたかもしれません。



大崎さん

いろいろな意見があり、それをまとめるのは大変だと思いました。

子育てしやすい郡山市になることを願っています。



## 第2部 意見交換会

「人口減少対策」をメインテーマに、4つの常任委員会のグループに分かれて意見交換を行いました。どのグループでも、多くの意見をいただき、有意義な意見交換となりました。各グループで出た意見の一部を紹介いたします。 ※人数調整の結果、生活福祉常任委員会は2つのグループで行いました。

### 1 総務財政常任委員会「みんなに選ばれるまちづくり」

◇会場：6階 第1委員会室 参加者：11名



- ・障がい者に優しいまちは、子どもからお年寄りまで住みやすいまちでもあり、選ばれるまちのアピールポイントになる。
- ・自然、食べ物、スポーツ、音楽など、まちの魅力の発信を進め、すべての人にやさしいまち（情報保障）の充実を図る。
- ・市民一人一人が郡山市への帰属意識を持ち、住んで良かったと思える施策の実現が重要である。

### 2 建設環境常任委員会「旧豊田貯水池の利活用～人が集まるための整備の姿～」

◇会場：6階 第2委員会室 参加者：12名



- ・未成年の立場から、車でしか行けない施設には興味がわかない。公共交通網の整備と歩いて周遊できる中心市街地として整備して欲しい。
- ・野球場や体育館でのイベント時に内環状線が大渋滞となるため、周辺道路の拡幅や駐車場の整備を共に考えるべきである。
- ・早急に結論を出さずに、次世代利活用用地として整備の議論を進めたい。

### 3 生活福祉常任委員会「安心して子育てができるまちにするには」

◇会場：7階 第3委員会室 参加者8名 ※第1グループ



- ・子どもが2人おり、夫婦で働いているが、保育料無償化には所得制限があるため、撤廃を望む。
- ・手話条例ができたが、手話を学ぶ人は決まっているので、市の支援などにより、多くの方に手話を広めていきたい。
- ・子育て支援に関する情報が、多くの方に伝わっていない。対象者に情報が伝わるような工夫が重要である。

◇会場：5階 5-1-1会議室 参加者12名 ※第2グループ



- ・個々の所得の問題もあるが、行政が子育てについての予算をどこに使うのかが大切である。
- ・保育士等のなり手が不足している。
- ・小学校で、歯のフッ化物洗口が行われなくなってしまった。実施することで子どもの健康が保たれ、結果として医療費が削減できるのではないか。
- ・安心して子育てができるまちになるように、環境整備に予算をつけるべきである。

#### 4 文教経済常任委員会「子ども若者が定着する郡山にするには（就労）」

◇会場：7階 第4委員会室 参加者9名



- ・魅力がない、音楽のまちというわりにはアーティストが来ない。アーティストにとっても大手事務所などの目にとまることはなく、チャンスは少ない。
- ・地域で子どもを育て、地域で守る。市の相談窓口を子どもたちにわかるように明確にしてほしい。
- ・子どもの夏休みや冬休みの平日に企業訪問を学校とタイアップして実施できるのでは。また、市内に限らず、県内の企業も対象として良いのでは。

#### 参加者アンケートより

- 〈感想など〉
- ・異なる世代の方がどのように考えているのかを知る良い機会となった。
  - ・とても貴重な機会であり、参加することで市政に興味を持つことができた。
  - ・今回の意見を参考に、よりよい郡山にするための見直しをしてほしい。
- .....
- 〈改善点〉
- ・若い方が発言しやすい時間配分を考えてほしい。
  - ・参加者の属性により話題が偏ってしまうので、グループ分けを工夫した方が良い。
  - ・若者を対象とした意見交換会を計画してはどうか。



意見交換会やアンケートでいただいた御意見は、正副議長へ報告し、議会で共有いたしました。今後の市政や議会活動に生かしてまいります。

#### 託児利用者の声

託児利用のおかげで安心して臨め、郡山市の取り組みについて知ることができました。

子どもたちが幸せに暮らせるような市政に期待します。



佐久間さん御家族



## 令和7年12月定例会の概要

「物価高対応子育て応援手当」として子育て世帯へ  
こども1人あたり2.5万円を支給するための経費を含む  
一般会計補正予算議案など52件を可決

12月定例会を11月28日から  
12月15日までの18日間にわたり  
開催しました。

初日は、開会后、会期の決定、  
諸般の報告に続き、市長が提出議案の  
提案理由を述べました。

4日から9日までは、16人の議員が  
一般質問を行いました。

10日と11日は、各常任委員会で、  
付託された議案49件と請願1件を  
審査しました。

最終日となる15日の本会議では、  
各常任委員会の審査結果報告を受け、  
賛否が分かれた議案等について、  
2人の議員からそれぞれ賛成・反対の  
討論がありました。

その後、採決を行い、議案44件について  
全会一致で可決・承認し、  
一般会計補正予

算（第6号）など議案5件を賛成多数で可決、  
請願1件を賛成少数で不採択としました。

また、追加提出された教育委員会委員の任命等人事案件2件について  
全会一致で同意しました。

次に、議会改革特別委員会及び本市の特性を活かした選ばれるまちづくり特別委員会を設置し、  
委員の指名、正副委員長  
の選任報告を行いました。

さらに、追加提出された補正予算議案1件について、  
生活福祉常任委員会へ付託し、  
委員会審査結果報告を受け、  
1人の議員からの反対の討論の後、  
採決を行い、賛成多数で可決し、  
全日程を終了しました。

## 常任委員会の審査状況

## 総務財政

**問** LGWAN※対応テキスト生成AIサービス使用料に  
関し導入後の職員による活用事例及び業務時間削減効果は。

**答** 令和6年10月に導入し、会議録の作成、企画立案等、様々な用途で活用しており、システムの分析機能によると、これまでに約8千400時間削減されたと算定している。  
※LGWAN：地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク。

## 建設環境

**問** 明渡しを求める2名以外に、市営住宅へ正規義人以外が入居している事例の有無とその対応は。

**答** 対象者は複数名であり丁寧な説明により自主的な対応を求める方針だが、公営住宅は住宅に困窮する人のための施設であるため、説明を重ねても納得してもらえない場合は法的措置に至ることもある。

## 生活福祉

**問** 市民活動サポートセンターによる地域活動支援の充実について、どのような地域課題・支援を想定しているのか。

**答** 公園の清掃や高齢者や子どもの見守りなどの地域課題に対し、サポートセンター職員等が地域に出向き課題解決を図るための相談対応や助言を行うアウトリーチ方式による支援を想定している。

## 文教経済

**問** 中学校給食センター整備事業について、モニタリング支援業務の詳細は。

**答** PFI整備事業者が実施する業務が関係法令に適合しているか、市が求める要求水準を満たしているか等の確認を行うもので、他市の事例を踏まえた専門的な知見を有する民間のコンサルティング会社に委託する。



## 賛否が分かれた議案等

賛成は「○」、反対は「×」と表記しています。


件 名			会派の賛否（議長を除く。）									
			議決結果	志	新	郡	緑	自	日	立	無	立
				翔	政	山	風	由	本	憲	所	憲
				会	会	市	会	民	共	民	属	民
				10人	9人	4人	4人	3人	2人	2人	1人	1人
補正予算	一般会計(第6号)		原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×
	一般会計(第8号)		原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×
	一般会計(第9号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	水道事業会計(第3号)		原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×
条例改正	郡山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例		原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×
	郡山市長等の給与に関する条例		原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×
請願	学校給食の放射性物質の検査の再開と、学校給食に使用する食材(米、野菜)を育てる圃場の土壌の放射能測定を求める請願		不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○

欠席：郡山市議会公明党1名  
本市議会では、採決時に賛成反対いずれの意思表示もしない場合は、反対したものとみなされます。


## 全会一致で可決した議案等

補正予算	一般会計(第7号)		条例改正	郡山市火入れに関する条例	
	特別会計	国民健康保険(第3、4号)、後期高齢者医療(第4、5号)、介護保険(第3、4号)、県中都市計画土地地区画整理事業(伊賀河原(第1、2号)、徳定(第1、2号)、大町(第1、2号))、総合地方卸売市場(第2、3号)、熱海温泉事業(第2、3号)、企業会計(水道事業(第1、2号)、簡易水道事業(第1、2号)、下水道事業(第1、2号)、農業集落排水事業(第2号))		郡山市風致地区内における建築等の規制に関する条例	
条例改正	郡山市部設置条例		その他	郡山市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例	
	郡山市行政手続条例			郡山市職員の給与に関する条例	
	郡山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例			郡山市一般職の任期付職員の採用等に関する条例	
	郡山市職員等の旅費に関する条例			郡山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	
	郡山市手数料条例			工事請負契約(東部幹線(富久山)道路改良工事、大町土地地区画整理事業 ペDESTリアンデッキ整備工事(施設上部工))	
	郡山市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等			工事請負契約の変更(ため池防災・減災事業(上の池(上))対策工事)	
	郡山市立学校条例及び郡山市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例			訴えの提起(市営住宅の明渡し、滞納家賃相当額の損害賠償金等の支払いを求める)	
賛否などの詳細は市議会ウェブページを御覧ください。				郡山市医療介護病院等の指定管理者の指定	
		議案等に対する各議員の賛否			
		請願文書		郡山市放課後児童クラブの指定管理者に管理を行わせる施設の変更	
				専決処分の承認を求めること	
				郡山市教育委員会委員の任命	
				郡山市中野財産区管理委員の選任	

賛否などの詳細は市議会ウェブページを御覧ください。



議案等に対する各議員の賛否



請願文書

令和7年12月定例会

## 市政一般質問

● 今回の質問者数 16名

● 掲載項目

行った質問のうち、質問者が選択した2項目を掲載しています。

また、掲載項目は質問者間で重複しないよう調整しています。

● 記事の内容

掲載の質問や答弁は、要約しています。詳細は、配信動画や会議録を御覧ください。

● 配信動画

各記事のQRコードから、配信動画(郡山市議会公式YouTubeチャンネル)が御覧いただけます。

● 会議録

市議会ウェブページや市政情報センター(市役所本庁舎1階)、中央図書館、希望ヶ丘図書館、安積図書館、富久山図書館で御覧いただけます。

なお、令和7年12月定例会の会議録が御覧いただけるのは、2月中旬になります。



会議録検索システム

一般質問



志翔会

本田 ほんだ

豊栄 とよえい 議員



国道288号バイパス4車線化について

問

西原地区の接合部から県道二本松金屋線までの国道288号バイパスの4車線化を、計画どおり再来年度までに完成させていく方針であるのか。

答

国道288号バイパスは県の事業として整備が進められており、西原地区の接合部から県道二本松金屋線までの1.7kmのうち、市道福原八丁目線から県道二本松金屋線までの1.1km区間は供用され、残り600mの区間についても早期完了を目指し、用地取得交渉を進めていると県から聞いている。

今後県道288号バイパス4

車線化の早

期実現に向

け、県に引

き続き要望

していく。



4車線化予定の国道288号バイパス

内環状線富久山町福原字西原地区からの延伸について

問

都市計画道路内環状線北東部、富久山町福原地区ルートに対する取組み方針は。

答

内環状線北東部における未整備区間の約3.4kmは、交通の円滑化や沿道の土地利用促進に加え、大規模災害時の広域的かつ迅速な避難や緊急物資の輸送等を可能にするなど、整備効果の高い路線であると認識している。

国道288号から美術館通りまでの区間のうち、県事業区間との接続部から南へ350mについては、県の事業進捗に合わせ、令和6年度に測量及び道路設計を実施し、今年度は用地測量を実施している。

今後においても県と連携を図りながら事業促進に努めていく。



一般質問



志翔会

加藤 かとう

漢太 かんた 議員



土曜共同保育※事業の意義と効果について

**問** 同事業について、意義をどのように認識しているのか。

**答** 土曜共同保育について、国は通知で保育士等の勤務環境改善に資するものとの考えを示しており、本市では令和7年11月現在、市内認可保育施設4法人9施設で同一法人設置の保育施設間での土曜共同保育が実施され、当該施設から「効率的な人員配置による勤務環境改善に効果がある」と聞いている。

これらのことから、保育士の勤務環境改善の効果が期待できるものと認識している。



※土曜共同保育：保育士等の勤務環境改善に資するため、保育所等において利用児童が少ない土曜日に、近隣の保育所等が連携し、1か所で共同保育すること。

ネット出席制度の本市の活用状況について

**問** 本市の不登校児童生徒のうち、令和6年度のネット出席が認められているのは何人で全体の何%か。

**答** また、全国平均3.7%と比較した本市水準をどのように認識しているか。

**答** オンライン授業等を出席扱いした児童生徒数は、小学校3名、中学校4名の計7名で全体の0.7%にあたり全国平均を下回っている。

これは各学校がオンライン授業等のみに依存せず、可能な限り対面での学習支援を重視してきた結果であり、こうした努力により、令和6年度の中学校3年生不登校生徒のうち、約91%が高校等へ進学するなど、一定程度の成果を挙げていると認識している。

一般質問



れいわ新選組

古山 ふるやま

唯 ゆい 議員



重点支援地方交付金による本市独自の支援策について

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による事業を今後どう検討していくのか。

**答** 閣議決定された国の総合経済対策では、食料品の物価高騰に対応する特別加算が示されたほか、同交付金以外でも、電気・ガス料金等の負担軽減やガソリン税等の暫定税率廃止などの各種対策が講じられる見込みとなっている。

本市での交付金の活用については、今後示される配分額や交付要件等を確認のうえ、国、県が実施する対策も考慮しながら、生活者や事業者への必要かつ効果的な支援策を適切に実施していく。



令和7年12月25日に発表された本市の支援策

施設事業者の費用負担軽減について

**問** 児童発達支援・放課後等デイサービス施設の開設に必要な改修費用や備品などを設置者の負担軽減等のために市として補助する必要があると考えるが見解は。

**答** 児童発達支援及び放課後等デイサービス事業は、他の障害福祉サービスと同様、利用者負担や市の給付費からなる報酬により運営されている。施設の開設に必要な改修費等は、質の高いサービスの提供や専門職の配置による加算の確保など、安定かつ継続的な報酬の確保により回収、補填することが可能と考えているため、現時点では費用負担軽減を実施する考えはないが、今後、他自治体の実施状況について調査研究していく。

## 一般質問



日本共産党郡山市議団

おかだ てつお  
岡田 哲夫 議員

## 学校司書について

**問** 本市の学校図書館教育を今後も維持発展させていくために、学校司書の待遇改善が必要と考えるが見解は。

**答** 本市の学校図書館教育の充実・発展のためには、学校司書の担う役割は大変重要なものであると認識している。

今年度の学校訪問で実施した学校司書との面談においては、34人中28人が、業務量について特に問題ないと答えており、勤務時間の中で適切に業務が行われてきている。

今後も、図書館教育の充実を図るとともに、各学校において、学校司書の役割や学校図書館の機能が十分に発揮されるよう、待遇等を含めた業務の在り方について検討していく。

## 自家用車の保有と通院時の移送費の現状改善について

**問** 本市の生活保護費受給者に対し、自家用車保有と通院時の移送費の制度についての対応の改善が急務であると考えが見解は。

**答** 自家用車保有及び通院時の移送費については、それぞれ国が定める「生活保護法による保護の実施要領」及び「生活保護法による医療扶助運営要領」で要件が定められているので、今後も、これら要領等に従い、適切に制度を運用していく。



## 一般質問



立憲民主党郡山

やえがし さよこ  
八重樫 小代子 議員

## クマ対策に係る取組みについて

**問** 本市のこれまでのクマ対策及び今後の被害防止対策は。

**答** 本市は今回の事態を緊急事態と捉え、県、警察署、市有害鳥獣捕獲隊などと緊急関係者会議を開催し、捕獲体制、周辺パトロール等の強化に取り組んでおり、さらに、緊急銃猟制度を迅速に発動できる体制を12月中に整備する。

また、地域環境診断による放任果樹伐採や河川敷の藪の刈り払いなど各種対策を実施しており、今後も現在の取組みに加え、国策定のクマ被害対策パッケージを活用し、緩衝地帯の整備など、市民の安全安心確保に努めていく。



## 市再犯防止推進計画の重点施策について

**問** 令和6年12月に計画策定と重点施策の就労支援や住宅確保等を質したが、計画に組み入れる具体的な支援策は。

**答** 策定する計画では、就労及び住宅の確保支援として、就労訓練事業や住宅確保給付金、市営住宅制度など、生活の基盤となる支援策を盛り込むこととし、また、生活保護制度の利用支援、障がいがある人や継続的な医療を必要としている人への自立支援医療等の医療・福祉制度の案内などを計画に列記していく。

罪を犯した者等の立ち直りには、多岐にわたる支援が必要のため、国、県はもとより、保護司会等関係者との緊密な連携のもと、切れ目のない支援策を展開していく。



## 一般質問



自由民主党郡山市議団

むらかみこういち  
村上晃一 議員

## 郡山駅前のカラス追払い対策について

**問** これまで、どのように駅前及び近隣地区のカラス追払い対策を行ってきたのか。

**答** 令和5年度から音声等による追払い装置を郡山駅西口駅前広場に設置し、令和6年度からは台数を増やして対策を継続しているほか、中町や大町では可搬型の音声装置等を用いて、本年度は昨年度の約3倍の日数で対策する計画だが、解決には至っていない。

本市と同様、カラス被害に困窮する自治体と抜本的対策を国へ要望するとともに、JR東日本や東北電力、更に中心市街地の関係者と連携し、カラス対策を推進していく。



郡山駅前で巡回状況

## 水道管破裂等の緊急応急対策について

**問** 昨年11月に沖縄県で大規模な断水が発生したが、緊急応急対策が行えない許容を超える事故等に対し、市はどのような対策を講じているのか。

**答** 緊急対策にあたっては、災害時の支援に関する協定を締結している市管工事協同組合をはじめとする、6つの関係団体等の専門的な知見や技術の協力により、迅速に実施できる体制を整えている。

また、本市のみでの対応が困難な場合には、応援要請に基づき、公益社団法人日本水道協会の「地震等緊急時対応の手引き」に定める相互応援により、加盟している全国の水道事業体が応援に駆け付け、応急給水・応急復旧等を支援することとなっている。

## 一般質問



立憲民主党

よしだ  
吉田きみお  
公男 議員

## 開成山公園の管理に係る収支状況について

**問** 令和6年度事業報告書では1千146万円の赤字。

人件費予算4千248万円のところ1千380万円しか支出しておらず、一方委託費は倍以上の6千114万円を支出しているが、委託費の明細は。

**答** 公園内維持管理等経費が約5千7万円、駐車場維持管理経費が約367万円、利用申請受付等業務経費が240万円、施設健全度調査経費が500万円となっており、決算の人件費が予算と比較して減少しているのは、当初は指定管理業務を行う共同事業体構成企業等各社の従事人員経費を人件費で計上していたが、決算では委託費での計上が確認されたため、実態に即して決算額を計上したことが要因である。

## 椎根市長独自の流域治水対策について

**問** 6月定例会の市長答弁は前市長の水害対策を繰り返して述べたにすぎず、選挙では災害対策充実を重点施策と位置付けていたが市長独自の災害対策は何もないのか、流域治水の観点から新たな貯留施設を整備すべきと思うが見解は。

**答** 古川池河道掘削の実施や善宝池の雨水貯留施設改築工事を今年度から実施している。また、逢瀬川・谷田川の流域水害対策計画策定に向け検討が進められており、その中で雨水貯留浸透施設の整備に関する事項等も検討することになっており、県と一体となった施策展開を図っていく。



善宝池雨水貯留施設完成イメージ

## 一般質問



無所属の会

やない  
矢内よしひこ  
好彦 議員適応指導教室、ふれあい  
学級の名称と目的について

**問** 教育支援センター、ふれあい学級に名称変更し、目的も学校復帰から自立支援に変えるべきと考えるが見解は。

**答** 多くの自治体が教育支援センターという名称を使用しており、本市においても、ふれあい学級を紹介するパンフレットの中で、教育支援センターという名称を用いるなど、次年度の名称変更に向けて準備を進めている。

また、目的については、学校復帰を含む自己実現と社会的自立を目指す力をつけるための援助を行うこととしており、目指す

目的に変更はないと認識している。

ふれあい学級  
(ニコニコこども館5階)犯罪被害者等支援条例制定  
の背景及び経緯について

**問** 令和7年3月時点の見解から短期間で条例制定への変化に至るまで、どのような背景や経緯があったのか。

**答** 犯罪被害者が一日も早く平穏な生活を取り戻すための支援の輪を社会全体に広げていく機運が年々高まる中、市政運営の基本方針として、「選ばれるまち」「暮らしの充実・笑顔になれるまち」の実現を掲げた。

この方針は、犯罪被害者等を地域で支え、誰もが安全で安心して暮らすことのできる社会の実現という、当該条例の目的と同じものであり、更なるきめ細やかな支援体制の構築等を目的に、当該条例の令和8年4月1日施行を目指すこととした。

## 一般質問



新政会

とがし  
富樫けんたろう  
賢太郎 議員セキユリティ教育の充実に  
ついて

**問** 本市職員に対する情報セキュリティ教育はどのように行っているのか。

**答** 副市長を最高情報統括責任者とし、各部長を委員とする情報セキュリティ会議等で直近のインシデント※事例等の情報共有を行っている。

また、毎年度、全職員を対象とした研修やデジタルリダーを対象とした研修や専門研修などを実施し、情報セキュリティに関する意識を高めている。さらに、情報セキュリティ第五次中長期監査計画に基づき、全所属を対象とする内部監査、全職員を対象とする38項目のセルフチェックを実施し、実務レベルでの対策を講じることとしている。

※インシデント：不正アクセス、ウイルス感染等の情報セキュリティに関する事件・事故。

こおりやまリユーススポット  
ト事業の利用拡大について

**問** 好評な取組みである本事業の期間や開催場所の更なる拡大についての考えは。

**答** リユーススポットは、ごみ減量化やリユース意識の向上に効果があったため、今年度も事業規模を拡大して実施しており、来場者数・リユース量ともに昨年度の約2倍と好評である。

来場者アンケートで、期間の延長、常設、季節ごとの開催など開催期間の拡大希望が多数あることから、市民の声を広く聴きながら開催期間について検討し、今後においてもリユースを推進し、ごみの少ない郡山を目指していく。

リユーススポット  
会場の案内看板



## 一般質問



郡山市議会公明党

小島 寛子 議員



## 終活情報登録事業について

**問** エンディングノート作成

に留まらず、より踏み込んだ体制・仕組み作りをし、実効性ある事業につなげるよう取り組みべきと考えるが見解は。

**答** 少子高齢化進行に伴い、

高齢者の生活支援や医療・介護の円滑な連携が重要課題であり、終活情報登録事業も重要施策の一つと認識している。

今後はエンディングノートを活用する上で具体的に、かつ実効性のある終活を進められるよう課題整理に努め、庁内関係部署や福祉・医療機関、地域住民等との連携を一層深め、必要な情報が適切に共有される仕組みづくりを調査研究するとともに、地域ケア推進会議で意見をもらいながら検討していく。

## 麓山地区公共施設利用者の利便性向上について

**問** 公会堂や中央公民館の休

館日を平日に移し、土、日は開館し市民が集う場所とし整えていくよう求めるが見解は。

**答** 中央公民館や公会堂は、

団体の参加者や活動目的等により、平日、日曜日それぞれに多くの人々が利用している。

中央公民館等の休館日を平日に移すことについては、今後更なる利便性向上に向け、利用団体や公民館運営審議会等から広く意見をもらいながら、市民の学習意欲の高まりや各団体の活動状況等多様な視点を踏まえ、休館日の在り方について調査研究していく。



中央公民館と公会堂

## 一般質問



新政会 会田 一男 議員

会田 一男 議員



## 県及びこおりやま広域圏自治体との連携について

**問** 4月からのふくしまDC

※に向けて、県及びこおりやま広域圏自治体とのように連携していくのか。

**答** 県が実行委員会を組織す

る企画展「ポケモン天文台」の4月11日からの開催にあたり、本市ではふくしま応援ポケモン「ラッキー」のスタンブラリーを実施し市内施設の周遊促進等に取り組んでいく。

プレDC期間には、こおりやま広域圏17市町村と連携し、飲食店等を巡るデジタルスタンプラリーを展開してきたが、今後も、県や広域圏市町村との更なる連携強化に努め、観光誘客の促進と地域経済の活性化を図っていく。

※ふくしまDC：ふくしまデザインেশョンキャンペーンのこと。JRRグループと県・市町村・地元の観光事業者等が一体となって、各地域の魅力を発信する観光キャンペーン。

## なりすまし詐欺に係る高齢者の被害防止について

**問** 高齢者向けのなりすまし

詐欺対策として、警察署との連携を含め、市はどのようなことを実施しているのか。

**答** 本市では、詐欺事案を認

知した場合、速やかな注意喚起に努めており、さらに全世代対象の出前講座の実施や詐欺被害防止チラシを広報こおりやま令和7年3月号に合せて全戸配布している。

今年度は、警察署と連携し、年金支給日に市内金融機関で啓発活動を実施しているほか、詐欺被害防止ステッカーを配布しており、今後も、警察署や金融機関等と連携を図り、被害防止に努めていく。



詐欺被害防止ステッカー

## 一般質問



緑風会

名木 なぎ

敬一 けいいち  
議員

## 公民館分館の施設方針について

**問** 公民館分館の役割は大変重要であり、具体的な施設方針の決定にあたっては、各地域の状況に応じた検討が必要だと考えるが見解は。

**答** サービス評価や建物評価による総合評価を基に、次期個別施設計画を策定している。具体的な施設ごとの施設方針については、今年度に策定する本計画に基づき、来年度から順次検討を進めていくことになるので、改めて施設利用者など地域住民と、地域コミュニティの維持等、意見交換など協議を重ねながら、次

期個別施設計画の方針を基本に、丁寧に進めていく。



富久山公民館久保田分館

## 郡山駅周辺の渋滞対策について

**問** 郡山駅周辺3か所に臨時の乗降場を設ける社会実験が終了したが、現時点での効果をどのように捉えているのか。

**答** 当該実験については、大きなトラブルや事故等の発生もなく、計画どおり完了したところであり、実験期間中においては、駅前大通りの渋滞が、実験前と比べ軽減されるなど一定の効果が確認された。

現在、臨時乗降場の利用台数や滞在時間、渋滞の長さ、さらにはアンケート調査結果などについて、取りまとめや分析作業を進めており、これらの実験の結果については、年内を目途に公表するとともに、現在、進めている郡山駅西口ロータリー改修の基本設計に反映していく。

## 一般質問



志翔会

森合 もりあい

秀行 ひでゆき  
議員

## 資源とごみの収集カレンダーのデザイン改善について

**問** 幅広い市民にとって理解しやすいユニバーサルデザインの視点に配慮したデザインとすべきと考えるが見解は。

**答** 資源とごみの収集カレンダー作成のうえで、ユニバーサルデザインへの配慮は極めて重要な視点と考えている。

来年度のカレンダーは、視認性と理解の容易さを高めるデザインを徹底するために、数字や文字を大きくするとともに、記号の使用や読みやすいUDフォントの活用、イラストや写真を多用するなど、高齢者等、多様な人々に内容を理解してもらえるカレンダーを作成していく。



令和7年度配付の資源とごみの収集カレンダー

## 教育・産業・文化等交流との連携について

**問** 台湾とは観光だけでなく、学校交流、企業間交流など多面的な交流を観光振興と連動させる考えは。

**答** 本市では、令和5年度から台湾からの観光誘客に取り組んでいるが、福島空港の台湾定期チャーター便就航を機に、高等学校の教育旅行での相互訪問など、教育分野での交流が進んでいる。

本市はトップスポーツが開催されるアリーナがあるなど、産業・文化・スポーツなど様々な分野での交流環境が整っており、観光交流を図るうえで、大きな強みと考えている。今後も、観光資源と教育・産業・文化等との連携を促進し、教育旅行の誘致や観光誘客に取り組んでいく。



一般質問



志翔会

佐藤 さとつ

政喜 まさき  
議員



令和8年度予算の編成方針について

**問** 限りある予算の中で最大の効果を上げるため、どの施策に係る予算を削減し、どの施策に重きを置いた予算編成とするのか、市長の方針は。

**答** 各種施策や事務事業の在り方、費用対効果等を総点検し、歳入・歳出全般の見直しを行い、社会経済情勢の変化に的確に対応し、誰もが笑顔で暮らし夢を抱ける未来を築く第一歩となる予算とする。

具体的には、これまで重視してきた子育て支援施策に加え、移住・定住施策や企業誘致施策等、経済を活性化させる施策にも力を入れ、結果として税収の向上に繋がる事業の創出に努めるなど、「選ばれるまち」実現に向け、メリハリのある予算編成としていく。

コメの情報発信について

**問** 現在の価格でも茶碗一杯大盛約73円であるコメの経済的優位性を広く市民等にアピールすべきと思うが見解は。

**答** コメの価格高騰から消費者のコメ離れが懸念され、食料安全保障や食料自給率向上の観点からもコメの魅力を伝えることが重要と考え、今年度はあさか舞のプロモーション動画を作成し、コメの魅力発信を行っているほか、毎月8日のお米の日に合わせ、コメの消費拡大を推進している。

今後はコメがどの程度経済的か、消費者にわかりやすい情報発信に努め、あさか舞の消費拡大に繋げていく。



郡山産のおいしいお米  
あさか舞

一般質問



新政会

良田 よしだ

金次郎 きんじろう  
議員



豊田貯水池跡地利用について

**問** 浸水被害を軽減させる貯留施設とその上部に音楽堂や体育館、駐車場を整備すべきと考えるが見解は。

**答** 現地見学会や各種団体との懇談会での「旧豊田貯水池をもっと市民に知ってもらうべき」との声から、貯水池内の園路を令和5年に、宝来屋ボンズアリーナ北側敷地と自由往来ができる通路を令和7年に一般開放した。

利活用を検討するうえでは、防災・減災・リスクマネジメントの視点を取り入れるとともに、スポーツや文化、公園等、様々な利活用の意見を踏まえ、引き続き、開成山公園や文化・体育施設を一体的に捉え、市民の意見を聴きながら丁寧に検討を進めていく。

射撃場の整備について

**問** 猟友会や有害鳥獣捕獲隊は年々減少している。

捕獲技術を取得・維持できる練習環境の確保のため、射撃場を整備すべきでは。

**答** 射撃場については、要望や請願の採択等を受け、候補地の調査を行うなど検討をしてきたが、様々な課題があり適地の選定には至らなかった。

人口減少が加速する中、限られた財源で公共施設を運営することは喫緊の課題であり、射撃場の整備は鳥獣被害対策への効果もあると認識しているが、競技人口や財政、広域利用等も考慮しながら、必要性を総合的に検討していく。



## 一般質問



志翔会

大城

宏之 議員



## 市総合防災訓練の開催時期の見直しについて

**問** 猛暑や台風リスクを踏まえた実施方法等の再検討を行う中で、当該訓練の開催時期を見直してはどうか。

**答** 来年度の訓練については、更なる気温上昇や台風のリスクが予想されることや、今年度の訓練終了後の参加者アンケートの結果などから、参加者の安全を第一に考え、開催時期を見直し、10月17日に実施する予定としている。

また、より多くの市民に参加してもらえよう、大規模な駐車場を有するAGCエレクトロニクス郡山カルチャーパークを中央会場として想定し準備を進めている。



総合防災訓練の様子

## 窓口受付時間の見直しについて

**問** 働き方改革の一環で、例えば、本庁舎、各行政センターにおいて、通常「受付開始午前8時30分・受付終了午後5時15分」をそれぞれ「午前9時・午後4時」に変更してはどうか。

**答** 令和7年10月に、奈良市及び大津市へ行政視察研修を行ったところ、いずれも窓口受付時間の短縮は職員負担軽減の効果が高く、働き方改革へ大きく寄与している状況であったため、現在、窓口来庁者に関するデータの集計や各課への影響調査を行っているところである。

今後も、窓口利用者への影響に配慮しながら、窓口受付時間の見直しについて検討を進めていく。

## 請願・陳情の方法

～ 市議会へ、いつでも、どなたでも要望を伝えることができます ～



	請 願	陳 情
受 付	市政一般質問初日の午後5時まで ※定例会中に審議を希望する場合	開会日翌日の午後5時まで ※定例会中に議員への配付を希望する場合
取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係する委員会で審査の上、本会議で採択・不採択を決定します。</li> <li>●採択した請願のうち、市の事務に関するものは市長等へ送付し、処理の経過や結果の報告を求めます。国・県等の事務に関するものは意見書を提出します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●陳情書の写しを各議員に配付します。</li> </ul>
提出方法	1. 文書による提出 2. オンラインによる提出（郡山市オンライン申請サービス、電子メール）	

**請願書**

年 月 日

郡山市議会議長様  
(請願者住所)  
(請願者氏名)※  
(紹介議員)

〇〇〇について  
請願趣旨  
請願事項

紹介議員が  
必要

**陳情書**

年 月 日

郡山市議会議長様  
(陳情者住所)  
(陳情者氏名)※

〇〇〇について  
陳情趣旨  
陳情事項

紹介議員は  
不要

※文書による提出の場合、氏名は、署名又は記名押印が必要です。



## 特別委員会を設置しました

令和7年12月15日に、2つの特別委員会を設置しました。

### 議会改革特別委員会

◇目的 市民に身近で開かれた議会を目指し、改革の推進及びあり方について調査・研究を行う。



本市の特性を活かした選ばれるまちづくり特別委員会

◇目的 人口減少社会を見据え、限られた財源の中での、音楽やスポーツといった本市の特性を活かした選ばれるまちづくりについて調査・研究を行う。



委員会の活動状況等は、市議会ウェブページで随時お知らせします。


## 市議会ウェブページを見てみませんか



郡山市議会のウェブページでは、本会議や委員会の会議録、市議会中継のほか、定例会日程など様々な情報を発信しております。


詳しくは郡山市ウェブサイト、右上のQRコード、または、「郡山市議会」で検索してください。




3月定例会開催予定						
日	月	火	水	木	金	土
				2/19	20	21
				本会議（開会）	議案調査	休会
					※陳情締切	
22	23	24	25	26	27	28
休会	休会	議案調査			事務整理日（休会）	休会
3/1	2	3	4	5	6	7
休会	本会議（代表質問）		常任委員会	事務整理日（休会）	本会議（補正予算等先議）	休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	本会議（市政一般質問）				休会	休会
	※請願締切					
15	16	17	18	19		
休会	常任委員会		事務整理日（休会）	本会議（閉会）		
<div>・ 正式な日程は、定例会初日に決定します。</div> <div>・ 本会議の様子はYouTubeの市議会チャンネルからライブ中継します。</div> <div>・ ライブ中継は、各行政センターのテレビでも御覧いただけます。</div> <div>・ ライブ中継後は、タイムラグなくアーカイブ視聴できます。</div>					<div>議会中継</div>	

議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の様子は、どなたでも御覧いただけます。本会議、常任委員会の会議開始は通常午前10時です。



	本会議	常任委員会
受付場所	西庁舎7階 傍聴受付	西庁舎6階 議会事務局
受付時間	会議開始 30 分前から	会議開始 40 分前～20 分前
定 員	74人 ※先着順	各委員会15人 ※定員を超えた場合は抽選



編 集

後 記

表紙写真は、11月9日に、議場や委員会室等で開催された「議会報告会・意見交換会」での近内議長挨拶の場面です。

参加者は、高校生をはじめ、子育て世代から高齢者までの幅広い年齢層で構成され、また、車椅子利用、手話通訳や要約筆記を希望する方など様々で、人数も昨年を大きく上回り、大変賑やかな議場となりました。

参加者の皆様からお聞かせいただいた御意見は、市民が主役の活発で開かれた議会の実現に向け、今後の市政や議会活動に生かしてまいります。（遠藤（利））